

AOC GAMING



ユーザーマニュアル

Q27G4SRU

AOC GAMING MONITOR

安全.....	1
国内規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
クリーニング.....	4
その他.....	5
セットアップ.....	6
箱の内容物.....	6
スタンド&ベースの設置.....	7
視聴角度の調整.....	8
モニターの接続.....	9
壁面取り付け.....	10
Adaptive-Sync 機能.....	11
HDR.....	12
調整.....	13
ホットキー.....	13
OSD 設定.....	14
ゲーム設定.....	15
画像.....	17
PIP/PBP.....	19
設定.....	21
オーディオ.....	22
OSD 設定.....	23
情報.....	24
LED インジケータ.....	25
トラブルシューティング.....	26
仕様.....	27
一般仕様.....	27
AOC モニターパネルのピクセル欠陥に関する方針.....	28
プリセット表示モード.....	30
ピン割り当て.....	31
プラグアンドプレイ.....	32

安全

国内規格

以下の項では、本書で使用される国内規格について説明します。

注記、注意、警告

本ガイド全体を通じて、テキストのブロックにはアイコンが添えられ、太字または斜体で表示されている場合があります。これらのブロックは注記、注意、および警告であり、以下のように使用されます。



注記：「注記」は、コンピューターシステムをより効果的に活用するために役立つ重要な情報を示しています。




注意：「注意」は、ハードウェアへの潜在的な損傷またはデータの損失を示し、問題の回避方法を記載しています。





警告：「警告」は、身体への危害の可能性を示し、問題の回避方法を記載しています。


一部の警告は異なる形式で表示され、アイコンが付いていない場合があります。このような場合、警告の具体的な表示方法は規制当局によって義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに記載された種類の電源のみで使用してください。ご家庭に供給されている電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にご相談ください。

 本モニターには、3 極接地プラグ（第 3 のピンが接地用）が装備されています。このプラグは安全機能として、接地付き電源コンセントにのみ適合します。お使いのコンセントが 3 極プラグに対応していない場合は、電気工事士に適正なコンセントを設置してもらるか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全目的を無効にする行為は行わないでください。

 雷嵐時や長期間使用しない場合は、本体の電源プラグを抜いてください。これにより、サージ電圧によるモニターの損傷を防ぎます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となります。

 正常な動作を確保するため、UL 認証済みであり、100-240V AC、最小 5A と表示された適切な構成の受容部を持つコンピューターとのみ併用してください。

 壁面コンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる位置にある必要があります。

設置

! 不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを置かないでください。モニターが落下すると、人身事故や本製品の重大な破損につながる恐れがあります。メーカーが推奨する、あるいは本製品と共に販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製品を設置する際はメーカーの指示に従い、メーカーが推奨する取り付け用アクセサリーを使用してください。製品とカートを組み合わせた状態で移動する際は、注意して行ってください。

! モニターのキャビネットにあるスロットに物を押し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に置かないでください。

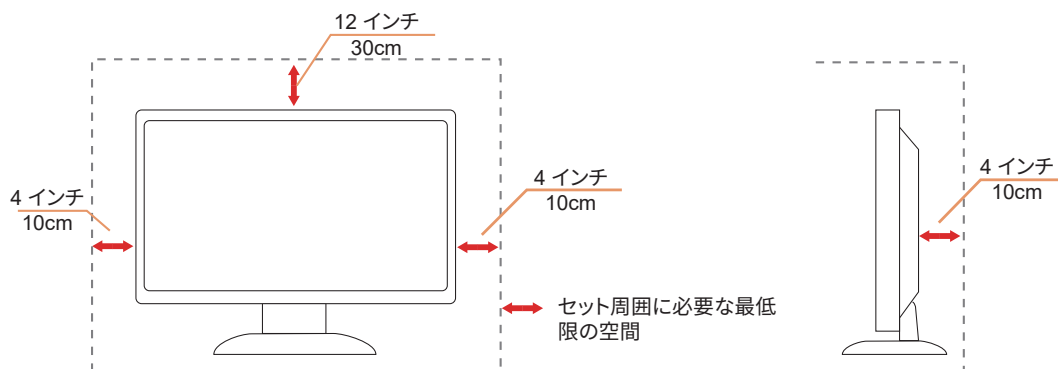
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、メーカーが承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! 以下に示すように、モニターの周囲にスペースを確保してください。スペースがないと通風が悪くなり、過熱により火災やモニターの故障を引き起こす恐れがあります。

! パネルがベゼルから剥離するなどの潜在的な損傷を防ぐため、モニターの下方向への傾斜角度が -5 度を超えないようにしてください。下方向の最大傾斜角度である -5 度を超えた場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに取り付ける際の推奨される通気領域については、以下を参照してください：

スタンド取り付け時



クリーニング


! キャビネットは定期的に、水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。

! 清掃時には、柔らかい綿またはマイクロファイバーの布を使用してください。布は湿らせてほぼ乾いた状態にし、液体がケース内に入らないようにしてください。





! 製品を清掃する前に、電源コードを抜いてください。


その他


 製品から異臭、異音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターに連絡してください。


 通気口がテーブルやカーテンなどで塞がれていないことを確認してください。

 使用中、LCD モニターに激しい振動や大きな衝撃を与えないでください。

 使用時および搬送時は、モニターを叩いたり落としたりしないでください。


 電源コードは安全規格に適合したものをご使用ください。ドイツでは、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上のものを使用してください。
その他の国では、各国の規格に適したタイプをご使用ください。

 イヤホンやヘッドホンからの過大な音圧は、聴覚障害の原因となることがあります。イコライザーを最大に設定すると、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が上がり、音圧レベルが増大します。

 ローブルーライト：本ディスプレイはローブルーライトパネルを採用しており、工場出荷時設定（デフォルト設定）において、TÜV Rheinland の「Low Blue Light Hardware Solution」認証に準拠しています。

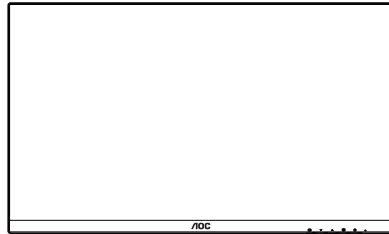
健康に関する注意事項：

- モニターは目から 50 ～ 70 cm（20 ～ 28 インチ）の距離を保ってご使用ください。
- 長時間画面を見続けると眼精疲労を引き起こし、視力の低下を招く恐れがあります。1 時間ごとに 5 ～ 10 分間の休憩を取り、目を休めてください。
- 遠くの物体に焦点を合わせることで、目の疲れを軽減します。
- 頻繁な瞬きと眼球運動は、目の乾燥を防ぐのに役立ちます。

 フリッカーフリー技術は、モニターのフリッカーの主な原因を取り除く DC ディマーで安定したバックライトを維持し、目に優しくします。

セットアップ

箱の内容物



Monitor

*

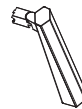


Quick Start Guide

*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



DisplayPort Cable

*



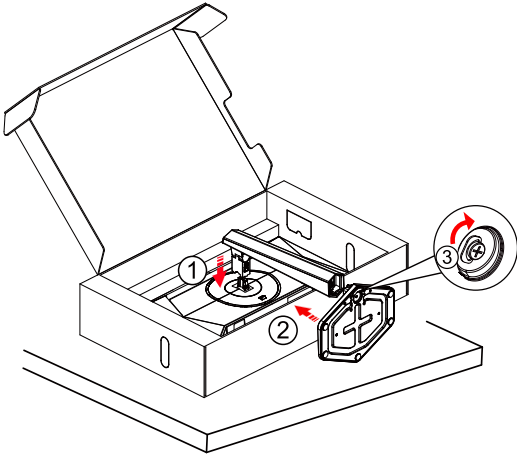
USB Cable

*****すべての国および地域ですべての信号ケーブルが提供されるわけではありません。確認のため、地元の販売店またはAOC支社にお問い合わせください。

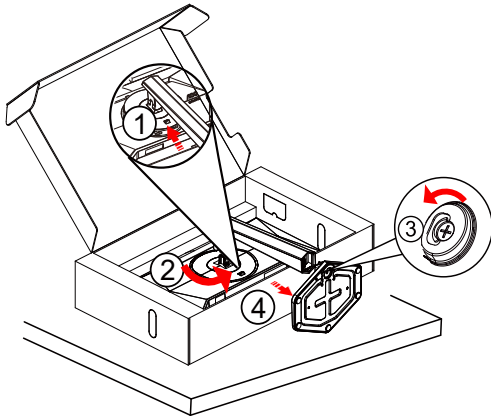
スタンド&ベースの設置

以下の手順に従って、ベースを設置または取り外してください。

設置：



取り外し：



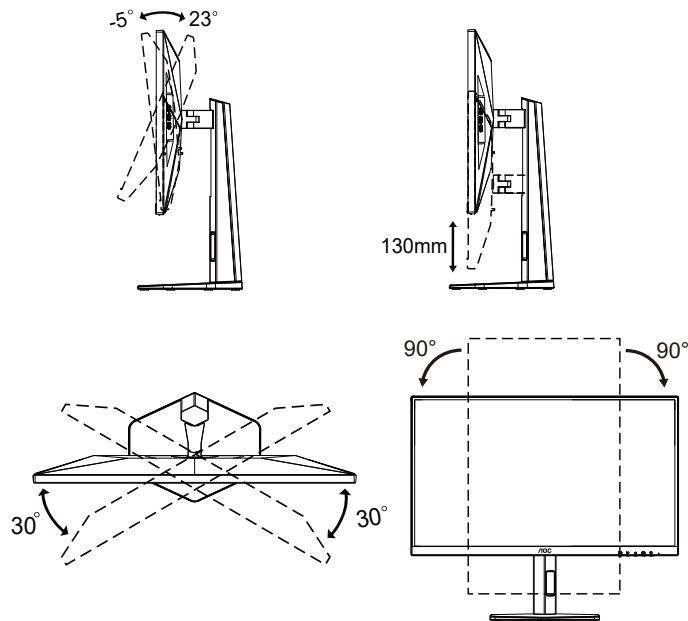
注：ディスプレイのデザインは図示されたものと異なる場合があります。

視聴角度の調整

最適な視聴体験を得るために、ユーザーは画面全体に自分の顔が映っていることを確認し、個人の好みに基づいてモニターの角度を調整することが推奨されます。

モニターの角度を変更する際にモニターが倒れないように、スタンドを持ってください。

以下のようにモニターを調整できます：



注記：

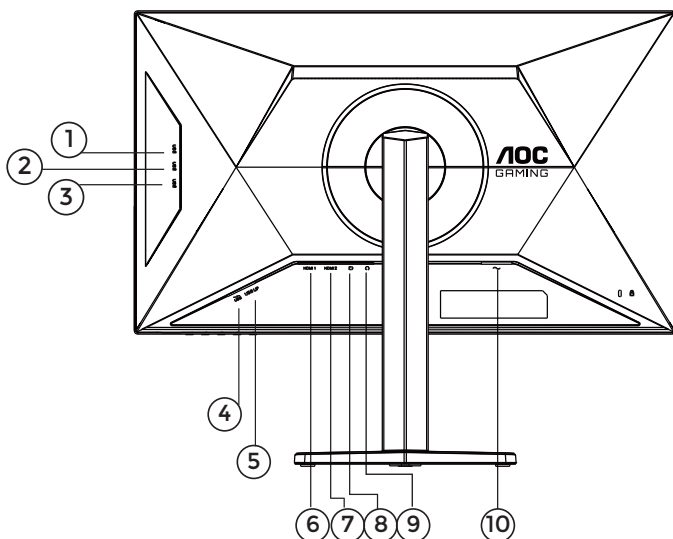
角度を変更する際は、LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると破損の原因となります。

警告

- パネルの剥離などの画面破損を防ぐため、モニターが下向きに -5 度以上傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さないでください。ベゼルのみを持ってください。

モニターの接続

モニター背面およびコンピューターへのケーブル接続：



1. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム
2. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム
3. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム
4. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム+充電
5. USB アップストリーム
6. HDMI 1
7. HDMI 2
8. DisplayPort
9. イヤホン
10. 電源

PC へ接続

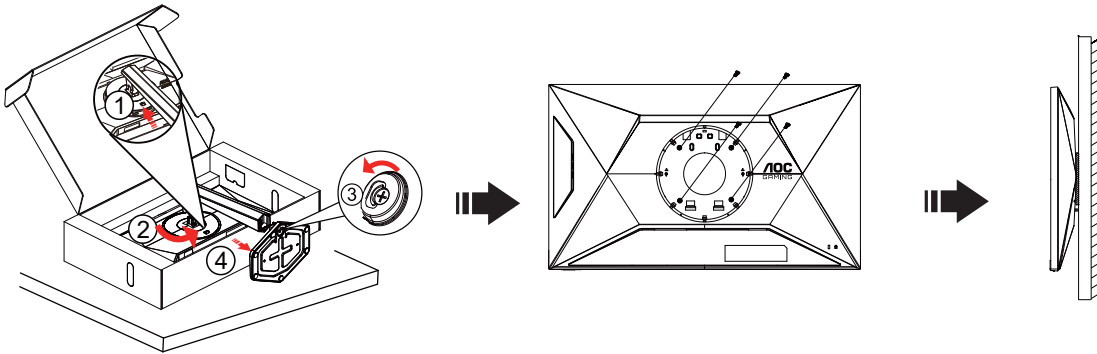
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかりと接続します。
2. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピューターの背面にあるビデオコネクタに接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを、近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示された場合、インストールは完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC と LCD モニターの電源を切ってください。

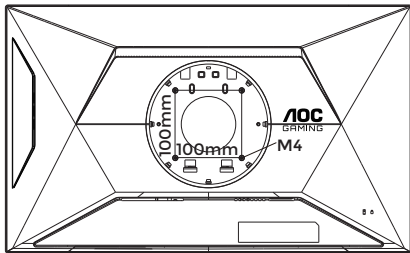
壁面取り付け

オプションの壁面取り付けアームの設置準備

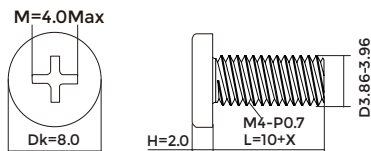



本モニターは、別途購入した壁面取り付けアームに取り付けることができます。この作業を行う前に、電源を切断してください。以下の手順に従ってください：

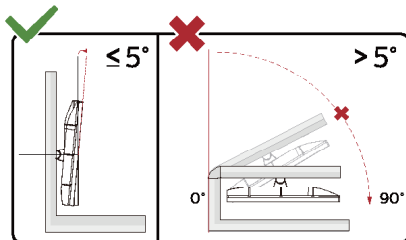
1. スタンドを取り外します。
2. 製造元の指示に従って、壁面取り付けアームを組み立てます。
3. 壁面取り付けアームをモニターの背面に配置します。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法については、オプションの壁面取り付けアームに付属しているユーザーマニュアルを参照してください。



壁掛けハンガーのネジ仕様：
M4*(10+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚み)



 **注：** VESA マウント用のネジ穴はすべてのモデルで利用可能ではありません。販売店または AOC の公式部門にご確認ください。壁掛け設置については、必ずメーカーに連絡してください。



* 表示デザインは図示されたものと異なる場合があります。

 **警告：**

1. パネルの剥離などの画面破損を防ぐため、モニターが下向きに -5 度以上傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さないでください。ベゼルのみを持ってください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort/HDMI で動作します
2. 対応グラフィックカード：推奨リストは以下の通りです。また、www.AMD.com にアクセスして確認することもできます。

グラフィックカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

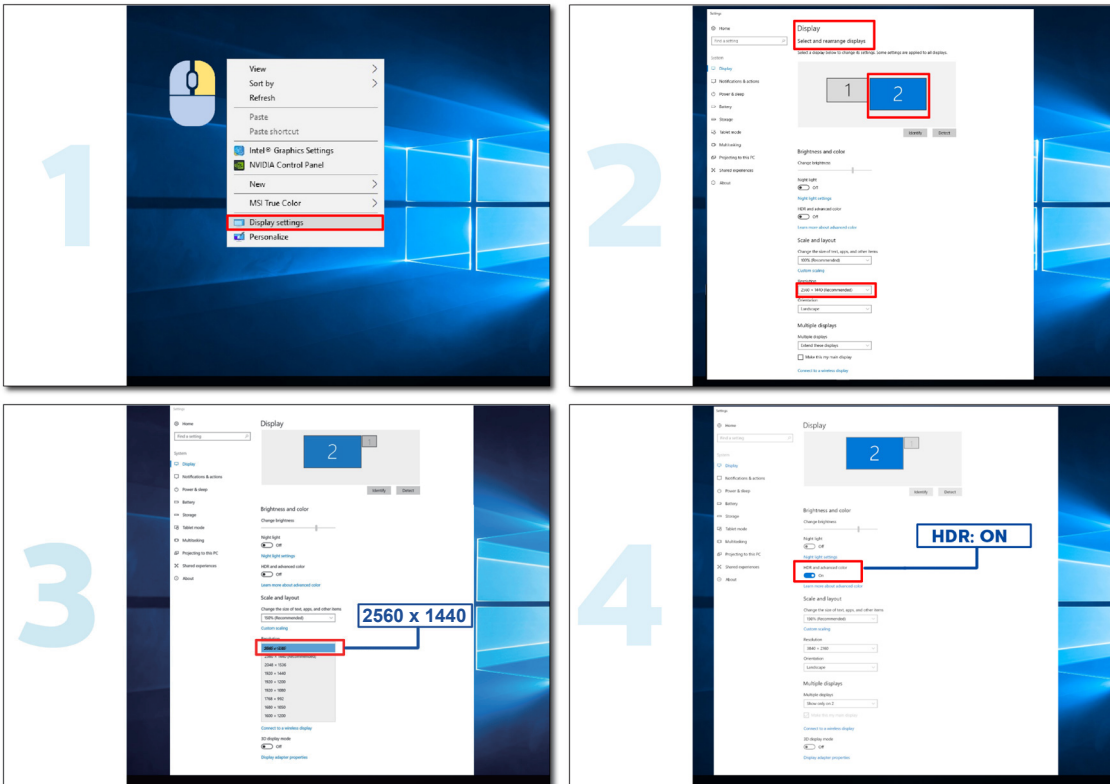
HDR

HDR10 形式の入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、本ディスプレイは自動的に HDR 機能を有効にする場合があります。お使いのデバイスおよびコンテンツの互換性に関する情報については、デバイスメーカーおよびコンテンツプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が必要ない場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

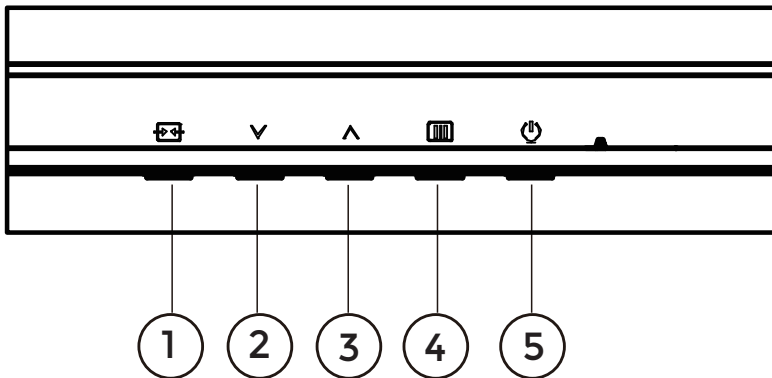
注：

1. Windows 10 バージョン V1703 より前のバージョンでは、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は不要です。
2. Windows 10 バージョン V1703 では、HDMI インターフェースのみが使用可能であり、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz は、Blu-ray Player、Xbox および PlayStation での使用のみを推奨します。
4. ディスプレイ設定：
 - a. ディスプレイの解像度は 2560*1440 に設定されており、HDR はデフォルトで ON に設定されています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を 2560*1440 (対応している場合) に変更することで、最適な HDR 効果が得られます。



調整

ホットキー



1	入力切替 / 終了
2	ゲームモード
3	ダイヤルポイント
4	メニュー / 決定
5	電源

メニュー / 決定

OSD の表示または選択の決定を行います。

電源

電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。

ダイヤルポイント

OSD が非表示の場合、ダイヤルポイントボタンを押してダイヤルポイントの表示 / 非表示を切り替えます。

ゲームモード

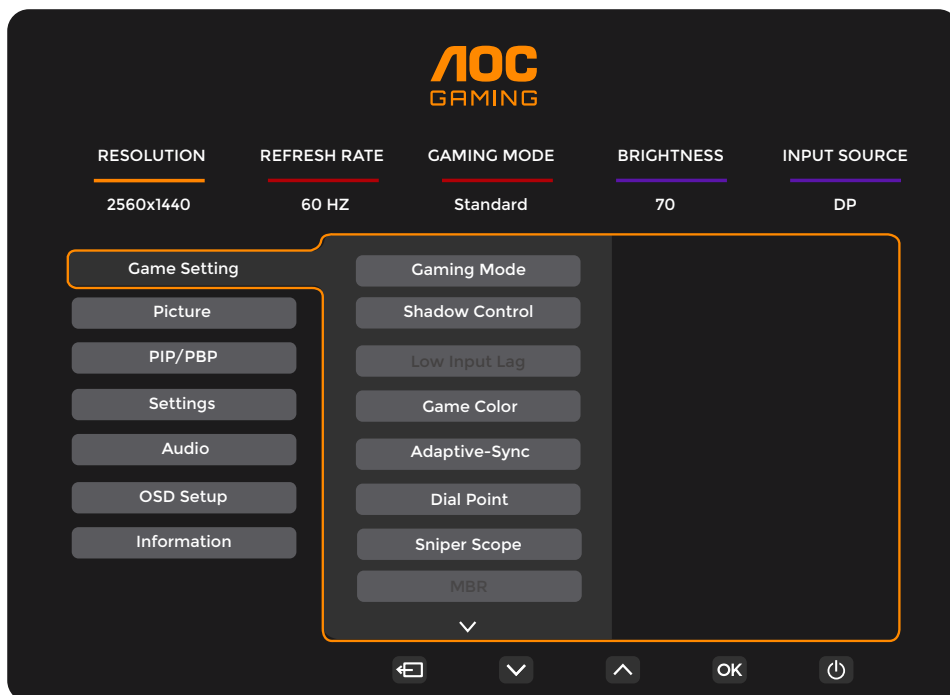
OSD が非表示の場合、「**▼**」キーを押してゲームモード機能呼び出し、その後「**▼**」または「**▲**」キーを押して、ゲームの種類に応じたゲームモード（スタンダード、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3）を選択します。

入力切替 / 終了

OSD が閉じている状態で Source/Exit ボタンを押すと、ソース切り替えのショートカットキーとして機能します。OSD メニューが表示されている場合、このボタンは終了キーとして機能し、OSD メニューを閉じます。

OSD 設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明です。

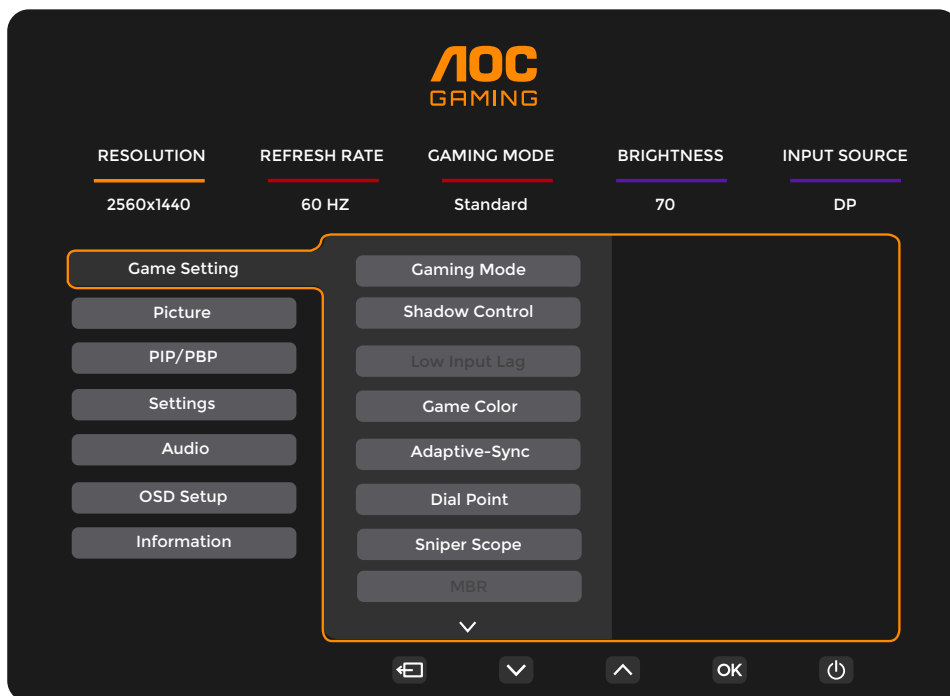


- 1). **MENU ボタン**を押して、OSD ウィンドウを表示します。
- 2). **↓**または**↑**を押して項目を選択します。目的の項目がハイライトされたら、**MENU ボタン / OK**を押して決定します。続いて**↓**または**↑**を押してサブメニュー内の項目を選択します。目的のサブメニュー項目がハイライトされたら、**MENU ボタン / OK**を押して決定します。
- 3). **↓**または**↑**を押して、選択した項目の設定値を変更します。**←** / **→**を押して設定を終了します。他の項目を調整する場合は、手順2～3を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターの電源がオフの状態でも**MENU ボタン**を長押しし、その後**電源ボタン**を押してモニターをオンにします。OSD のロックを解除するには、モニターの電源がオフの状態でも**MENU ボタン**を長押しし、その後**電源ボタン**を押してモニターをオンにします。

注：

- 1). 本製品に信号入力が1つしかない場合、「入力選択」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度または Adaptive-Sync の場合、「画像比率」項目は無効になります。

ゲーム設定



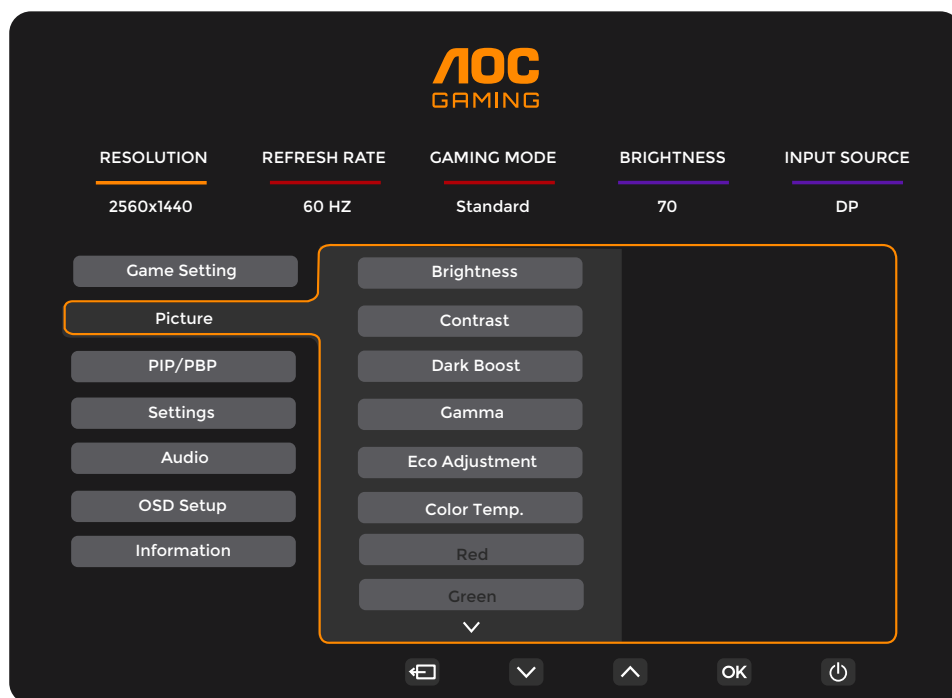
ゲームモード	標準	Web およびモバイルゲームに適した読みやすさを向上させます。
	FPS	FPS（ファーストパーソン・シューティング）ゲーム用です。暗いシーンでの黒レベルを改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲーム用です。画質を向上させます。
	レーシング	レーシングゲーム用です。最速の応答速度と高い色彩彩度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザーの設定環境を「ゲーマー 1」として保存しました。
	ゲーマー 2	ユーザー設定が「ゲーマー 2」として保存されました。
	ゲーマー 3	ユーザー設定が「ゲーマー 3」として保存されました。
シャドウコントロール	0 ~ 20	シャドウコントロールの初期値は0です。より鮮明な画像を得るため、0 から 20 の範囲で調整可能です。画像が暗く細部が見えにくい場合は、鮮明な表示を得るために 0 から 20 の範囲で調整してください。
低入力遅延モード	オフ / オン	入力遅延を軽減するため、フレームバッファをオフにします。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーでは、彩度を調整して画質を向上させるため、0 から 20 の段階で設定を変更できます。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Sync の有効 / 無効を切り替えます。 Adaptive-Sync 使用時の注意：本機能を有効にすると、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生する場合があります。
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイヤルポイント」機能は、画面中央に照準マーカを表示し、FPS（一人称視点シューティング）ゲームでの正確なエイミングを支援します。
スナイパースコープ	オフ / 1.0 / 1.5 / 2.0	ローカルにズームインすることで、射撃時の照準を容易にします。
MBR	0 ~ 20	MBR（モーションブラーリダクション）は、モーションブラーを低減するための 0 ~ 20 段階の調整機能を提供します。 注： 1. Adaptive-Sync がオフで、かつリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合、MBR 機能を調整できます。 2. 調整値を上げると、画面の明るさが低下します。

MBR Sync	オフ / オン	MBR Sync (モーションブラー除去) を無効または有効にします。 注： Adaptive-Sync がオンで、かつリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合、MBR Sync 機能を調整できます。
オーバードライブ	標準	応答時間を調整します。
	Fast	注： 1. オーバードライブを「最速」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。ユーザーは好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにすることができます。
	Faster	
	Fastest	2. Adaptive-Sync がオフで、かつリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合、「エクストリーム」機能を利用できます。
	Extreme	3. 「Extreme」機能をオンにすると、画面の明るさが低下します。
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	選択した隅に垂直周波数を表示します。
HDMI1	コンソール / DVD / PC	接続されているデバイスの種類を選択します。 ゲーム機または DVD プレーヤーを HDMI1 で接続する場合は、HDMI1 を「コンソール / DVD」に設定してください。
HDMI2	コンソール / DVD / PC	接続されているデバイスの種類を選択します。 ゲーム機または DVD プレーヤーを HDMI2 で接続する場合は、HDMI2 を「コンソール / DVD」に設定してください。

注：

- 1). 「画像」メニューの「HDR モード」が有効な場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」は調整できません。
- 2). 「HDR」が有効な場合、「ゲーミングモード」、「ゲームカラー」、「MBR」、および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」の「Extreme」は使用できません。
- 3). 「画像」メニューの「カラースペース」が sRGB に設定されている場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」の項目は調整できません。

画像



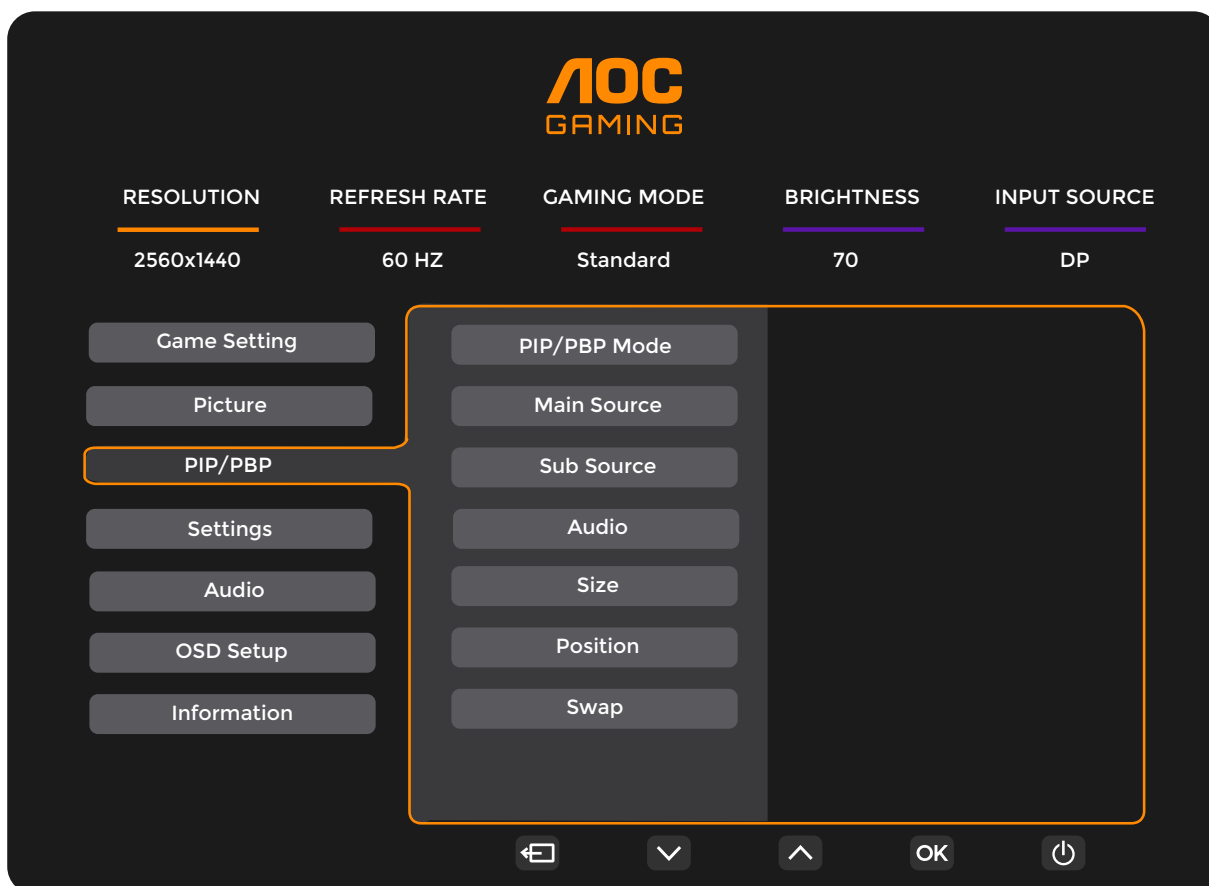
明るさ	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスタによるコントラスト
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部や明部の画面詳細を強調し、明部の明るさを調整して過飽和を防ぎます。
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマ調整
エコ調整	標準	標準モード
	テキスト	テキストモード
	インターネット	インターネットモード
	ゲーム	ゲームモード
	映画	映画モード。
	スポーツ	スポーツモード。
色温度	読書	読書モード。
	暖色	暖色系の色温度。
	標準	標準的な色温度。
	寒色	寒色系の色温度。
	ユーザー	色温度を復元する。
赤	0-100	デジタルレジスタからの赤ゲイン。
緑	0-100	デジタルレジスタのグリーンゲイン
ブルー	0-100	デジタルレジスタのブルーゲイン

HDR	オフ	使用目的に合わせて HDR プロファイルを設定してください。 注： HDR 信号を検出すると、調整用の HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR 画像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
HDR モード	オフ	画像の色とコントラストに最適化され、HDR 効果をシミュレートして表示します。 注： HDR が検出されない場合、調整用の HDR モードオプションが表示されません。
	HDR 画像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースのパネルです。
	sRGB	sRGB カラースペース。
LowBlue モード	オフ	色温度を制御してブルーライトを低減します。
	マルチメディア	
	インターネット	
	オフィス	
	読書	
画像比率	フル / アスペクト / 1:1 / 17」 (4:3) / 19」 (4:3) / 19 インチ (5:4) / 19 インチワイド (16:10) / 21.5 インチワイド (16:9) / 22 インチワイド (16:10) / 23 インチワイド (16:9) / 23.6 インチワイド (16:9) / 24 インチワイド (16:9)	表示する画像比率を選択してください。

注：

- 1). 「HDR モード」が有効な場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「カラースペース」、および「LowBlue モード」の項目は調整できません。
- 2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」以外のすべての項目は調整できません。「HDR」が「HDR 画像」、「HDR ムービー」、または「HDR ゲーム」に設定されている場合、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「DCR」、「カラースペース」、および「LowBlue モード」は調整できません。
- 3). 「カラースペース」が「sRGB」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「HDR モード」、および「LowBlue モード」は調整できません。
- 4). 「エコ調整」が「リーディング」に設定されている場合、「コントラスト」、「色温度」、「DCR」、「カラースペース」、および「Low blue mode」は調整できません。

PIP/PBP



PIP/PBP モード	オフ / PIP / PBP	PIP または PBP を無効化または有効化します。
メインソース		メイン画面のソースを選択します。
サブソース		サブ画面のソースを選択します。
オーディオ	メインソース	メイン画面またはサブ画面のオーディオ設定を選択します。
	サブソース	
サイズ	小 / 中 / 大	画面サイズを選択します。
位置	右上	画面の位置を設定します。
	右下	
	左上	
	左下	
入れ替え	オン：入れ替え	表示ソースを入れ替えます。
	オフ：動作なし	

注：

- 1). 「画像」内の「HDR」がオフ以外に設定されている場合、「PIP/PBP」内のすべての項目は調整できません。
- 2). PIP/PBP が有効な場合、OSD メニューの一部の色調整機能はメイン画面のみで有効となり、サブ画面では使用できません。そのため、メイン画面とサブ画面で色が異なる場合があります。

3) PBP/PIP が有効な場合、メイン画面およびサブ画面の入力ソースの互換性を以下の表に示します。

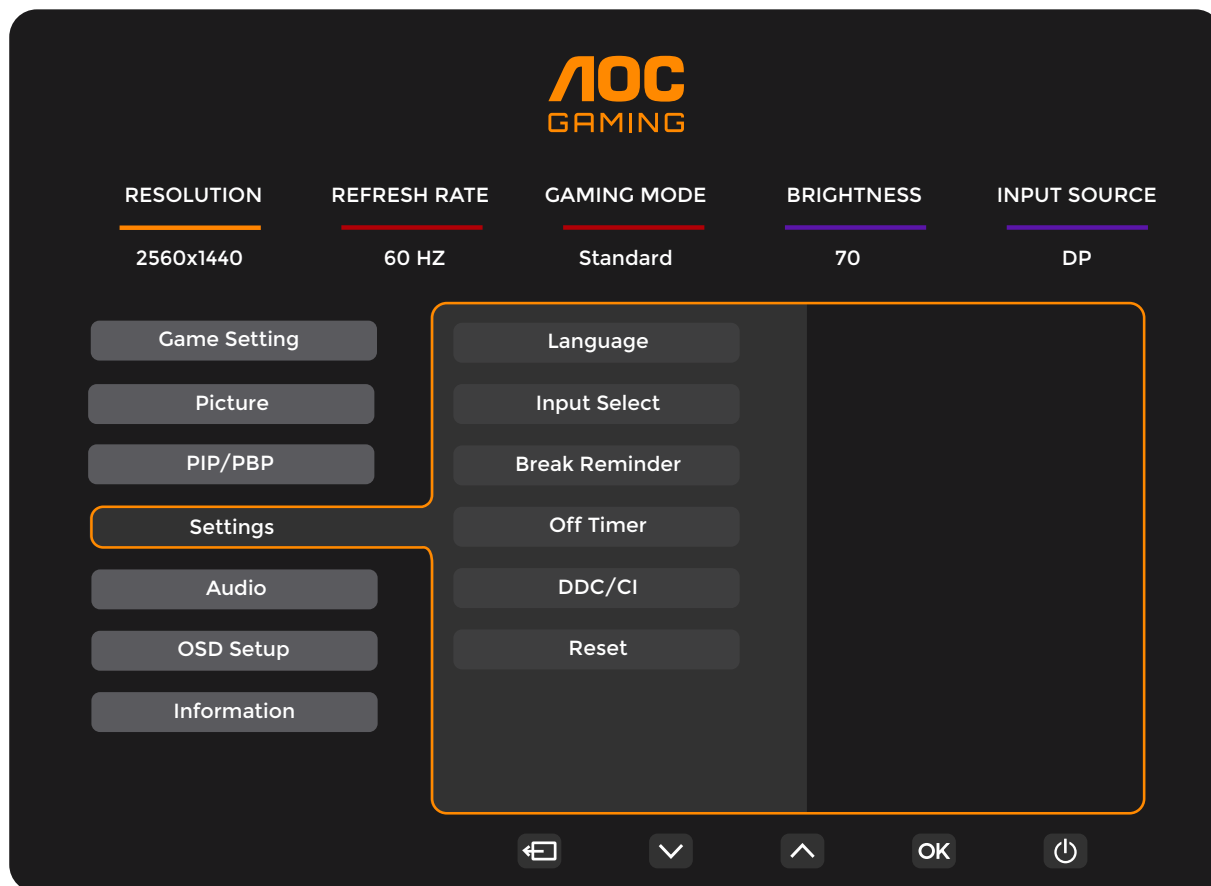
PBP		メインソース		
		HDMI1	HDMI2	DP
サブソース	HDMI1	V	V	V
	HDMI2	V	V	V
	DP	V	V	V

PBP が有効な場合、HDMI/DP ポートは最大解像度 1280x1440@144Hz 8 ビット（RGB または YCbCr444 形式）に対応しています。

PIP		メインソース		
		HDMI1	HDMI2	DP
サブソース	HDMI1	V	V	V
	HDMI2	V	V	V
	DP	V	V	V

PIP が有効な場合、HDMI/DP ポートは最大解像度 2560x1440@144Hz に対応しています。

設定



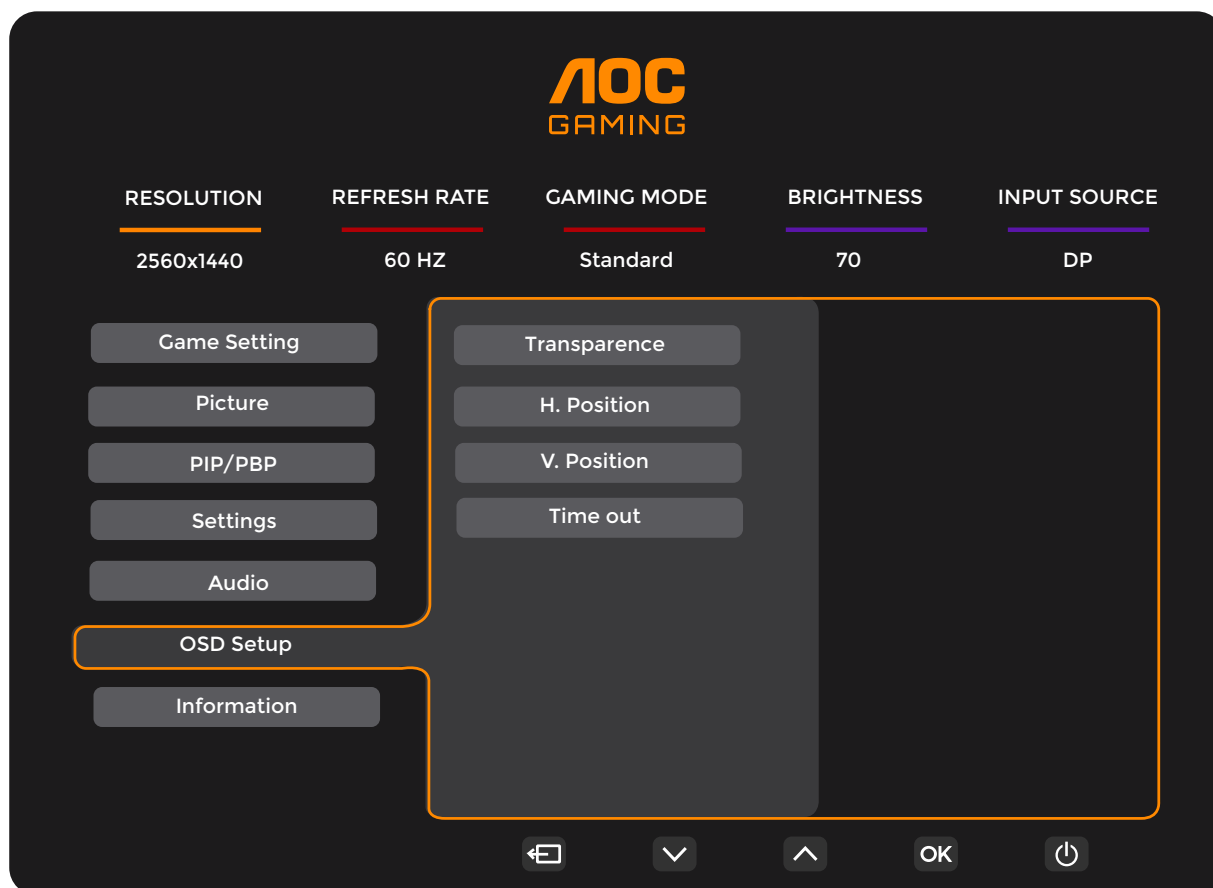
言語		OSD の言語を選択してください。
入力選択	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号源を選択してください。
休憩リマインダー	オフ / オン	1 時間以上連続して使用すると、休憩を促す通知を表示します。
オフタイマー	0 ~ 24 時間	電源オフまでの時間を設定してください。
DDC/CI	オフ / オン	DDC/CI 機能の有効 / 無効を設定します。
リセット	オフ / オン	メニュー設定を初期状態に戻します。

オーディオ



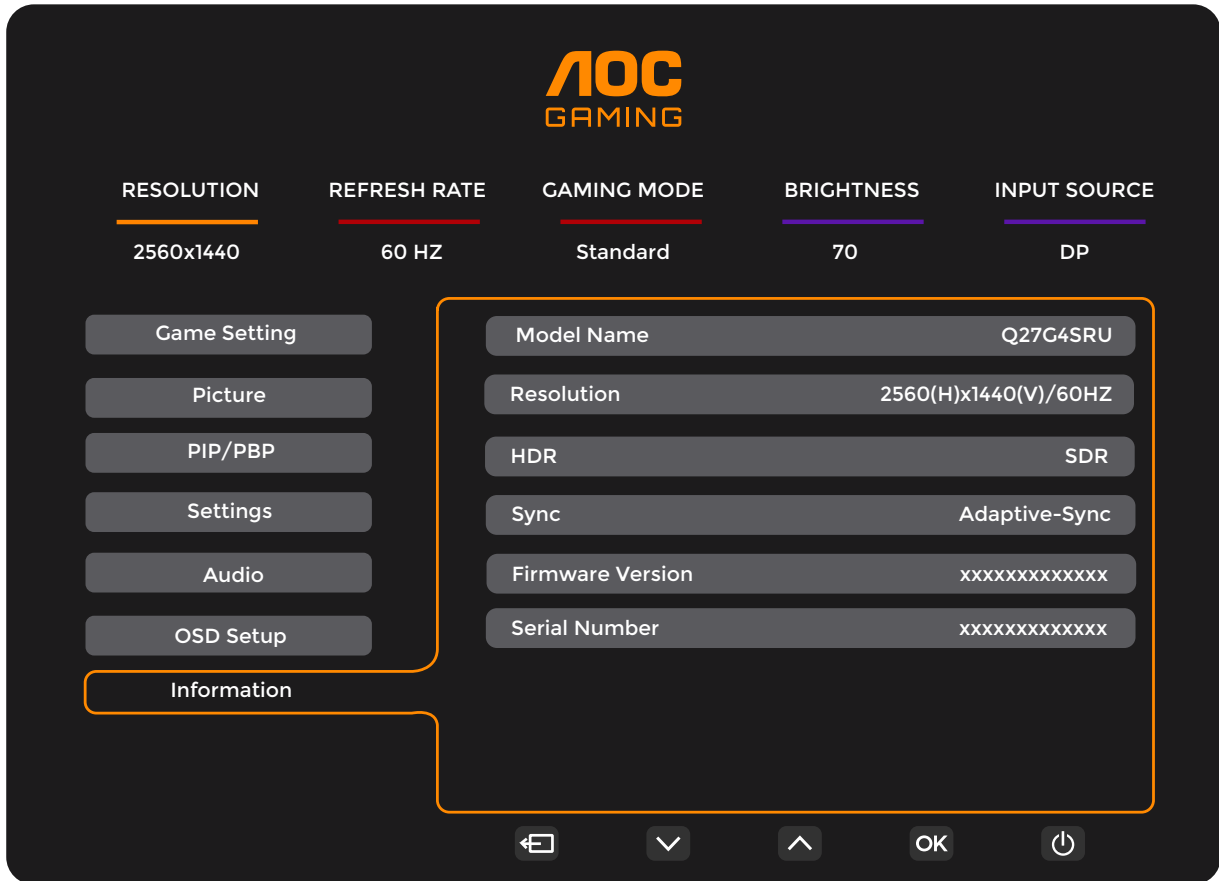
音量	0-100	音量を調整します。
ミュート	オフ/オン	音量をミュートする

OSD 設定



透過度	0-100	OSD の透過度を調整する
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整する
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整する
タイムアウト	5-120	OSD の表示時間を調整する

情報



LED インジケータ

状態	LEDの色
通常動作モード	白色
省電力モード	オレンジ

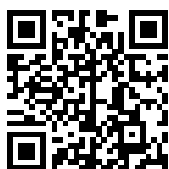
トラブルシューティング

トラブルと問い合わせ	対処方法
電源 LED が点灯しない	電源ボタンがオンになっていること、および電源コードがアース付きの電源コンセントとモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態と電源供給を確認してください。 ビデオケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブルで接続している場合) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブルで接続している場合) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/DisplayPort 入力は、すべてのモデルで対応しているわけではありません。 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面（ログイン画面）が表示されるか確認してください。 初期画面（ログイン画面）が表示される場合は、適切なモード（Windows 7/8/10 ではセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードのリフレッシュレートを変更してください。 (「最適解像度の設定」を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店までお問い合わせください。 画面に「Input Not Supported」と表示されていますか？ ビデオカードからの信号が、モニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を超えている場合、このメッセージが表示されます。 モニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を設定してください。 AOC モニタードライバーがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけ、ゴースト（残像）やシャドウイングが生じている	コントラストと明るさを調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を実行してください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターは、背面のビデオカード出力コネクタに直接接続することを推奨します。
画像の揺れ、ちらつき、または波形パターンの発生	電氣的干渉の原因となる可能性がある電気機器は、できるだけモニターから遠ざけてください。 使用中の解像度において、モニターが対応する最大のリフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードから復帰しない	コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを確認してください。 コンピュータのビデオカードは、スロットに確実に装着してください。 モニターのビデオケーブルがコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンの曲がりがないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押しながら CAPS LOCK LED の状態を確認し、コンピュータが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押すと、LED が点灯または消灯します。
原色（赤、緑、青）のいずれかが表示されない	モニターのビデオケーブルを点検し、ピンの破損がないことを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。
画面の画像が中央に配置されていない、またはサイズが不適切である	水平位置および垂直位置を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色むらがある（白色が白く表示されない）	RGB カラーを調整するか、任意の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直方向のノイズが発生している	Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用して、CLOCK および FOCUS を調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を実行してください。
規格およびサービス	www.aoc.com の「規格およびサービス」情報をご参照ください。（ご購入されたモデルをお住まいの国で検索し、サポートページにて規格およびサービス情報を確認できます。）

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	Q27G4SRU		
	駆動方式	TFT カラー液晶		
	表示画面サイズ	対角 68.5 cm		
	画素ピッチ	0.2331mm (水平) × 0.2331mm (垂直)		
	映像	HDMI インターフェースおよび DisplayPort インターフェース		
その他	水平走査範囲	30k ~ 470kHz		
	水平走査サイズ (最大)	596.736 mm		
	垂直走査範囲	48 ~ 320Hz		
	垂直走査サイズ (最大)	335.664mm		
	推奨プリセット解像度	2560x1440@60Hz		
	最大解像度	2560x1440@320Hz		
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI		
	電源	100-240V~ 50/60Hz 1.5A		
	消費電力	標準 (デフォルトの輝度とコントラスト)	26W	
		最大 (輝度 =100、コントラスト =100)	≤ 82W	
		スタンバイモード	≤ 0.5W	
	発熱量	通常動作時	88.74 BTU/hr (標準)	
		スリープ (スタンバイモード)	<1.71 BTU/hr	
オフモード		<1.02 BTU/hr		
オフモード (AC スイッチ)		0 BTU/hr		
物理的特性	コネクタの種類	USB UP/USB × 4 (高速充電対応 1 ポート含む) HDMI × 2/DisplayPort/ イヤホン端子		
	信号ケーブルの種類	着脱可能		
	内蔵スピーカー	2W × 2		
環境条件	温度	動作時	0° C ~ 40° C	
		非動作時	-25° C ~ 55° C	
	湿度	動作時	10% ~ 85% (結露なきこと)	
		非動作時	5% ~ 93% (結露しないこと)	
	標高	動作時	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)	
		非動作時	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)	

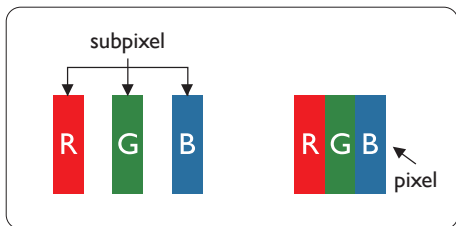


AOC モニターパネルのピクセル欠陥に関する方針

AOC は、最高品質の製品を提供することに尽力しています。当社では、業界で最も先進的な製造工程の一部を採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、本モニターに使用されているパネルにおいて、ピクセルまたはサブピクセルの欠陥が生じることは、やむを得ない場合があります。

いかなるメーカーも、すべてのパネルにピクセル欠陥がないことを保証することはできませんが、AOC は、許容範囲を超える数の欠陥があるモニターについては、保証規定に基づき修理または交換を行うことをお約束します。本書では、ピクセル欠陥の種類を説明し、各種類における許容される欠陥数を定義します。保証に基づく修理または交換の対象となるためには、モニターパネル上のピクセル欠陥数がこれらの許容値を超えている必要があります。例えば、モニター上のサブピクセルのうち、欠陥のあるものの割合は 0.0004% 以下でなければなりません。

さらに、AOC は他よりも目立ちやすい特定のタイプまたは組み合わせのピクセル欠陥に対し、より厳格な品質基準を設けています。本方針は全世界で適用されます。



ピクセルとサブピクセル

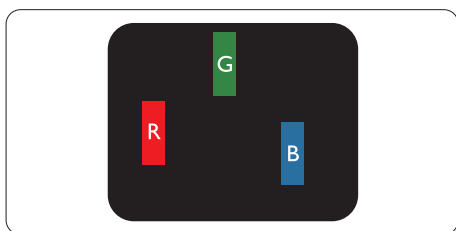
ピクセル（画素）は、赤、緑、青の三原色に対応する 3 つのサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まることで画像が形成されます。あるピクセルのすべてのサブピクセルが点灯している場合、これら 3 色のサブピクセルはまとめて 1 つの白色ピクセルとして認識されます。すべてが消灯している場合は、1 つの黒色ピクセルとして認識されます。点灯状態と消灯状態のサブピクセルのその他の組み合わせは、それぞれ異なる色の単一ピクセルとして表示されます。

ピクセル欠陥の種類

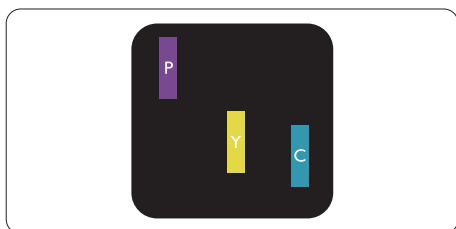
ピクセル欠陥およびサブピクセル欠陥は、画面上でさまざまな形態で現れます。ピクセル欠陥は大きく 2 つのカテゴリに分類され、各カテゴリ内に複数の種類のサブピクセル欠陥が存在します。

輝点欠陥

輝点欠陥とは、常に点灯したまま（「オン」の状態）であるピクセルまたはサブピクセルのことです。つまり、モニターが暗い背景を表示している際に、画面内で目立って光っているサブピクセルが輝点となります。輝点欠陥には以下の種類があります。



点灯している赤、緑、または青のサブピクセルが 1 つ。



隣接する 2 つの点灯したサブピクセル：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン（水色）



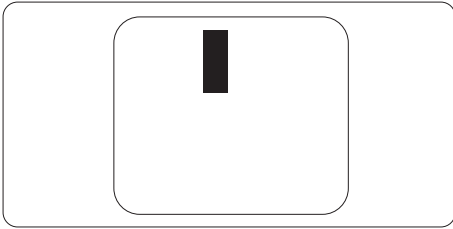
隣接する3つの点灯したサブピクセル（1つの白ピクセル）。

注記

赤または青の輝点は周囲のドットよりも50%以上明るく、緑の輝点は周囲のドットよりも30%明るい必要があります。

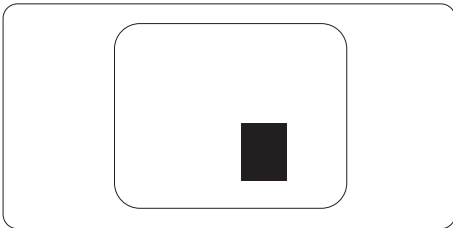
黒点欠陥

黒点欠陥は、常に暗い、つまり「オフ」の状態であるピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、黒点とは、モニターが明るいパターンを表示しているときに画面上で目立つサブピクセルです。以下に黒点欠陥の種類を示します。



ピクセル欠陥の近接性

同じタイプのピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近接しているとより目立つ可能性があるため、AOCはピクセル欠陥の近接性に関する許容値も規定しています。



ピクセル欠陥の許容値

保証期間中にピクセル欠陥を理由とした修理または交換の対象となるには、AOCパネルモニターのモニターパネルに、ウェブマニュアルに記載されている許容値を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥が存在する必要があります。

輝点欠陥	許容レベル
点灯サブピクセル1個	2
隣接する点灯サブピクセル2個	1
隣接する点灯サブピクセル3個（白ピクセル1個）	0
2つの輝点欠陥間の距離*	≥ 15mm
全種類の輝点欠陥の合計数	2
黒点欠陥	許容レベル
不点灯サブピクセル1個	5個以下
隣接する不点灯サブピクセル2個	2個以下
隣接する不点灯サブピクセル3個	≤ 0
2つの黒点欠陥間の距離*	≥ 15mm
全種類の黒点欠陥の合計数	5個以下
ドット欠陥の合計数	許容レベル
全種類の輝点および黒点欠陥の総数	5個以下

注記

*: 隣接する1つまたは2つのサブピクセル欠陥は、1つのドット欠陥とみなされます。

プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640x480@100Hz	50.313	99.826
	640x480@120Hz	60.938	119.72
SVGA	800x600@56Hz	35.16	56.250
	800x600@60Hz	37.88	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75.000
	800x600@100Hz	62.760	99.778
	800x600@120Hz	76.302	119.972
XGA	1024x768@60Hz	48.36	60
	1024x768@70Hz	56.476	70.07
	1024x768@100Hz	80.448	99.811
	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x720@60Hz	44.772	59.855
フル HD	1920x1080@50Hz	28.125	50.00
	1920x1080@60Hz	67.500	60.00
	1920x1080@120Hz	135.000	120.00
QHD (DisplayPort)	2560x1440@100Hz	152.5	100
QHD	2560x1440@60Hz	88.86	60
	2560x1440@120Hz	182.996	119.998
	2560x1440@144Hz	214.563	144
	2560x1440@165Hz	244.202	165
	2560x1440@200Hz	304	200
	2560x1440@240Hz	364.801	240
	2560x1440@300Hz	452.390	299.993
	2560x1440@320Hz	473.934	320
IBM モード			
DOS	720x400@70Hz	31.469	70
Mac モード			
VGA	640x480@67Hz	35	67
SVGA	832x624@75Hz	49.725	75
XGA	1024x768@75Hz	60.241	75

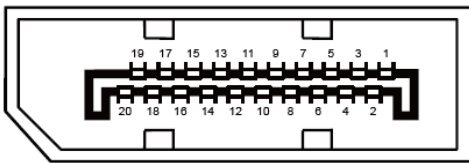
注：VESA 規格に基づき、異なるオペレーティングシステムやグラフィックカードにおいてリフレッシュレート（フィールド周波数）を算出する際、一定の誤差（± 1Hz）が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは丸め処理が施されています。詳細については実際の製品仕様をご確認ください。

ピン割り当て



19 ピン カラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グラウンド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS Data 1-	14.	予約済み (デバイス上では未接続)		
7.	TMDS Data 0+	15.	SCL		
8.	TMDS Data 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2.	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3.	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4.	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5.	GND	15	AUX_CH(p)
6.	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7.	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8.	GND	18	ホットプラグ検出
9.	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10.	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

本モニターは、VESA DDC 規格に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに対して自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて、ディスプレイ機能に関する追加情報を通信することができます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは、DDC2B チャンネルを介して EDID 情報を要求できます。

